

第6次吉田町総合計画 策定方針

吉田町 企画課

(1) 総合計画とは

これからの吉田町をどのようなまちにしていくか、という町にとって
「まちづくり」の基本となる重要な計画

基本構想

町の目標とする将来像及びこれを達成するために必要な施策の大綱などを明らかにしています。計画期間を8年とし、8年ごとに策定しています。

基本計画

基本構想に基づき、必要な施策を体系化し、個々の施策を計画的に進めていくための具体的な指針となるものです。基本構想の計画期間を前期4年及び後期4年に区分した各期間をその計画期間とし、4年ごとに策定します。

実施計画

基本計画で明らかにされた個々の施策の実効性を確保する予算編成の具体的な指針となるものです。計画期間を3年とし、毎年策定します。



この計画は、「吉田町総合計画の策定に関する条例」に基づき、総合的かつ計画的な町政の運営を図るため、まちづくりの基本的な方向性を示し、町の発展及び住民福祉の向上を図るための総合的な指針となるもので、

「基本構想」 「基本計画」 「実施計画」

の3つで構成しています。

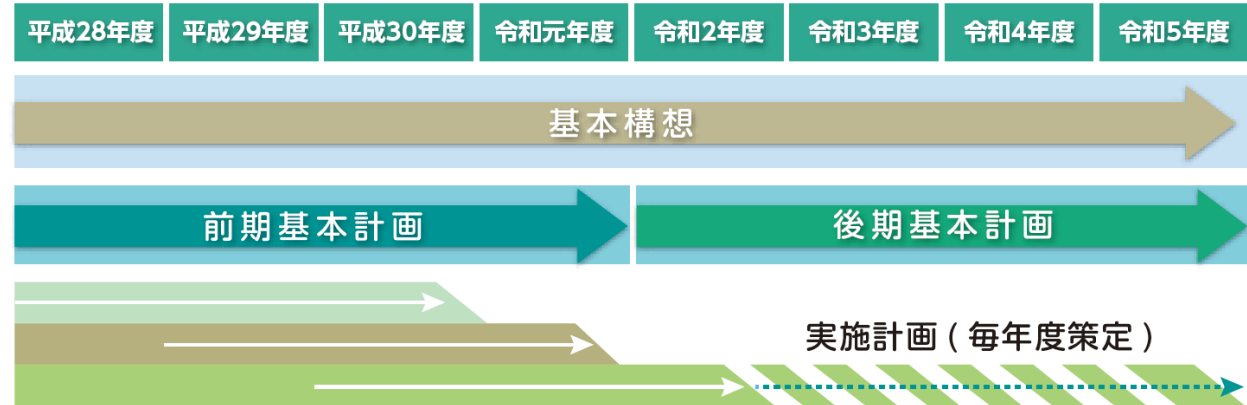
(2) 吉田町総合計画の沿革

| 計画名称 | 計画期間 | 将来像等 |
|-------------|-----------------------------------|---|
| 吉田町開発長期総合計画 | 昭和51年度(1976年度) ～昭和60年度(1985年度) | 青い空 美しい自然 水と緑を大切にする町づくり みんなが明るく住みよい豊かな暮らしのできる町づくり 高い教養と文化とたくましい体力のみちた町づくり 産業の栄える豊かな町づくり 町民全体がいつでもくつろげる楽しい町づくり |
| 第2次吉田町総合計画 | 昭和61年度(1986年度) ～平成7年度(1995年度) | 自然とのふれあい うるおいのある 創造性にみちた 活気あふれるまち |
| 第3次吉田町総合計画 | 平成8年度(1996年度) ～平成17年度(2005年度) | 創造的で 調和のとれた 産業のまち 吉田町 |
| 第4次吉田町総合計画 | 平成18年度(2006年度) ～平成27年度(2015年度) | 人と人、心やすらぎ 健康で 住みやすいまち 吉田町 |
| 第5次吉田町総合計画 | 平成28年度(2016年度) ～令和5年度(2023年度) | 人が集い 未来へはばたく 魅力あふれるまち 吉田町 |

(3) 新しい総合計画の策定について

見直しの時期の到来

現行の第5次総合計画が
2023（令和5）年度
に目標年次を迎えます



社会情勢の変化

【資料2】

- 人口減少・少子高齢化
- 気象災害の頻発
- 南海トラフ巨大地震の切迫
- 地球温暖化（カーボンニュートラル）
- 自治体DXの推進
- 女性活躍・働き方改革の推進
- 人々の価値観の多様化
- SDGsの推進
- コロナ禍の影響
- ロシアのウクライナ侵略の影響

こうした状況の変化に対応するためには、

新しい総合計画が必要

(4) 新しい総合計画の期間について

基本構想

計画期間：令和6年度～ 令和13年度（8年間）

基本計画

計画期間：前期 令和6年度～ 令和9年度 後期 令和10年度～ 令和13年度（4年間）

実施計画

計画期間：3年間（毎年度見直しをします。）

令和6年

令和7年

令和8年

令和9年

令和10年

令和11年

令和12年

令和13年

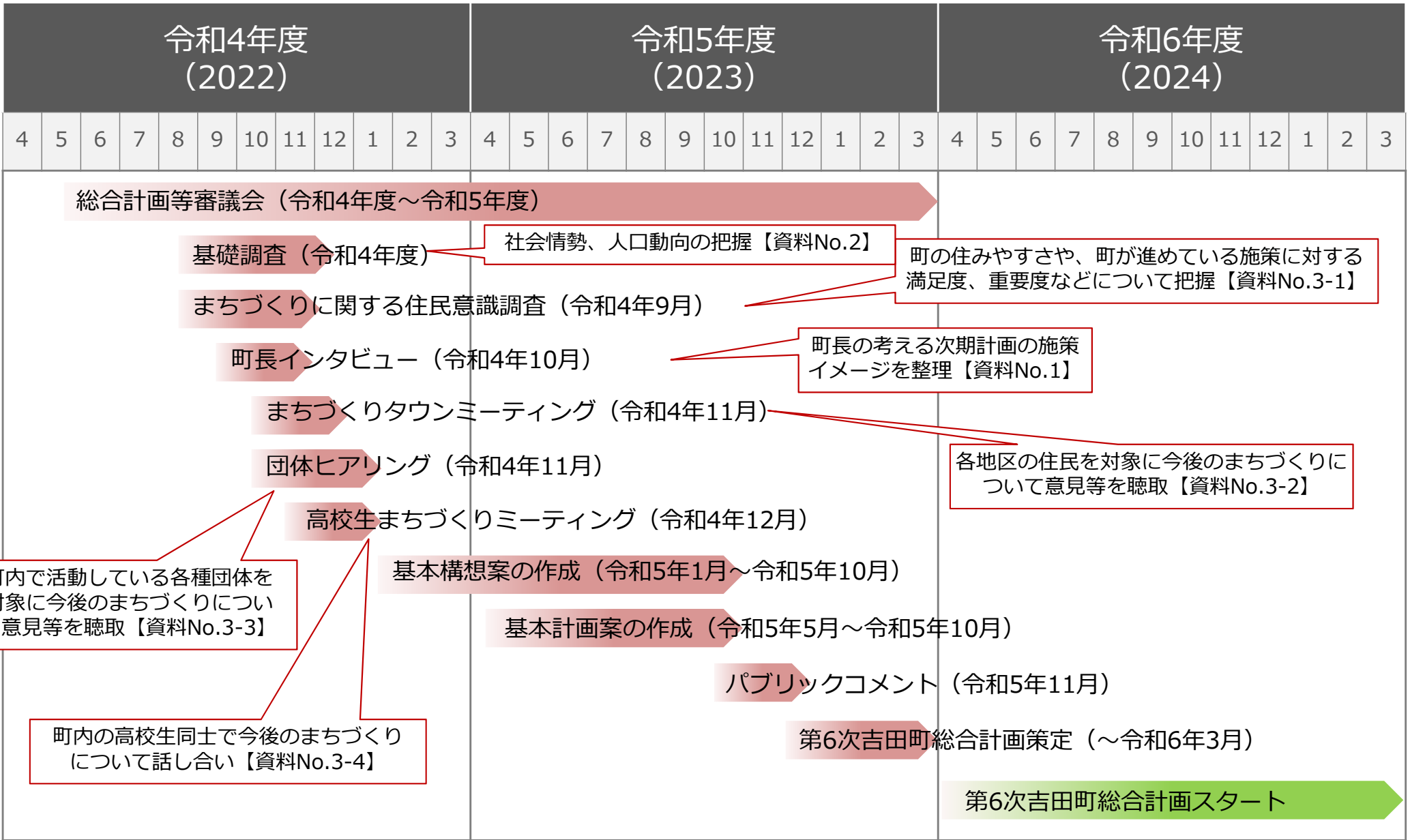
基本構想

前期基本計画

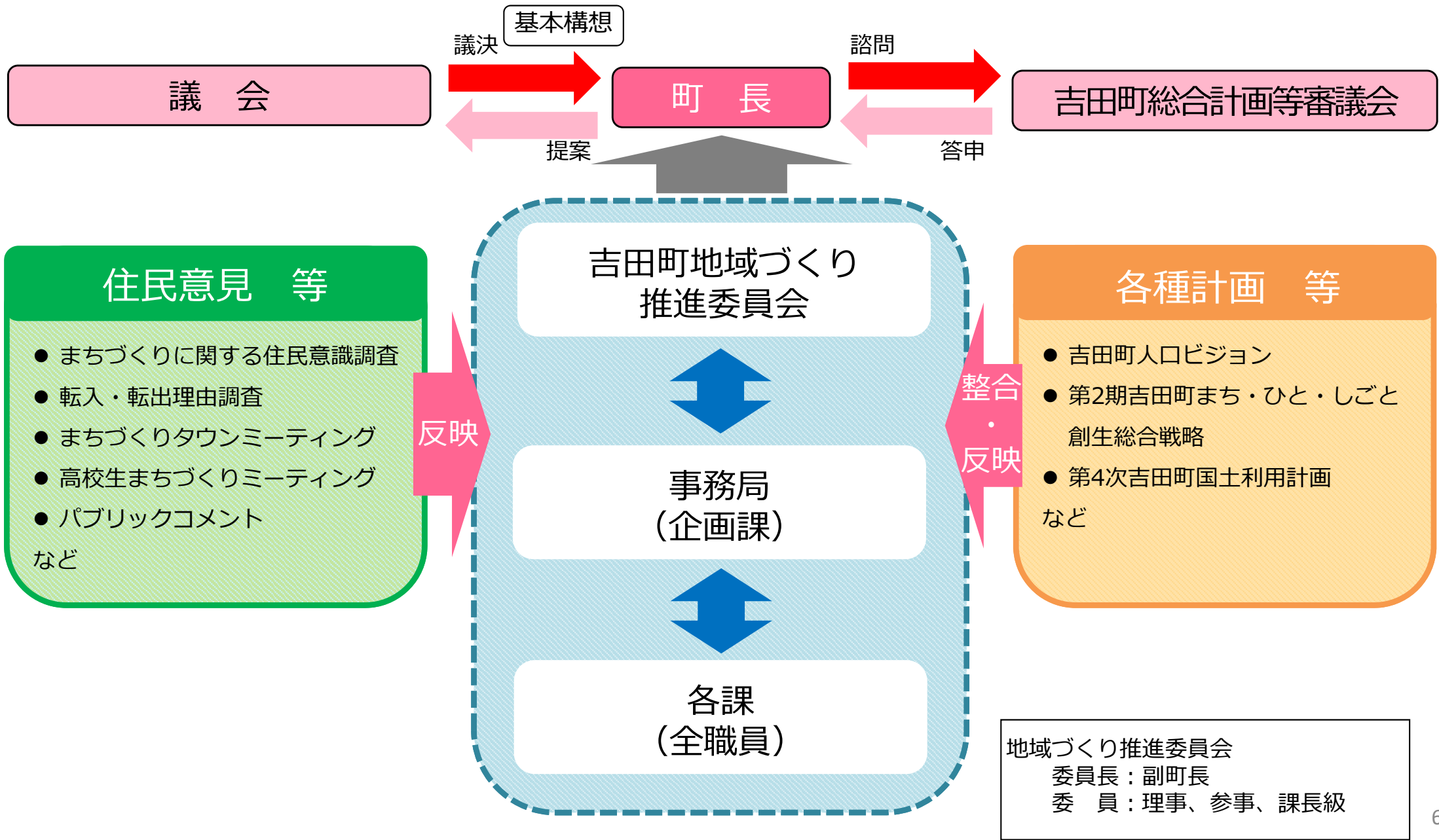
後期基本計画

実施計画（毎年度策定）

(5) 新しい総合計画の策定の進め方



(6) 新しい総合計画の策定体制



(7) 町長が考える次期計画における主な施策イメージ

町長インタビュー

(1) 安全が保たれた まちづくり

- 町民の命を守る、住吉・吉田漁港の防潮堤の完成、大井川と坂口谷川の堤防のかさ上げによる町の全周防御
- 大雨に備える流域治水対策の推進

(2) 賑わいにあふれた まちづくり

- 川尻防潮堤と住吉防潮堤を結ぶ港周辺を整備し、新たな町のランドマークを創出
- 町外からも人を呼び寄せる、町民の憩いの場の創出
- 人口増加傾向である北部の都市基盤整備（吉田IC周辺整備）
- 安全の担保による新たな企業の誘致

(3) 心豊かに暮らせる まちづくり

- 高齢者が健康を維持し、社会に参加しつづけられる施策
- 子どもの学びの充実に向けた環境づくり
- 安心して子どもを産み育てやすい環境づくり

町内に住む人から選ばれつづけ、町外の人からも選ばれるまちへ



まちづくりミーティング、団体ヒアリング等による町民の意見を反映し、基本構想を作成